

こくら de フリマの 出店者を募集

5月23日(日)、勝山公園大芝生広場(市役所南側)で出店します。定120区画(1区画3m×2m)。料1区画3500円。応募は2区画まで。申4月26日まで。募集要項は小倉北区役所総務企画課などで配布中。詳細はこくらdeフリマ実行委員会事務局 ☎772・3223へ。担小倉北区役所総務企画課 ☎582・3335。

市営住宅の入居者を募集

入居は6月下旬以降。対一般、新婚の世帯。募集は約100戸。申4月6～14日(土・日曜日は除く)の8時30分～17時15分(8日は19時まで)、各区役所「市営住宅・市公社住宅相談コーナー」へ。募集案内書などは4月5日から各区役所同コーナーなどで配布。入居資格など詳細は北九州市住宅供給公社 ☎531・3030へ。ネットも可。

スポーツ

スポーツ教室

いずれも5月～おおむね7月(全6～12回)。▶火曜日＝男性のためのフィジカルトレーニング〈昼〉 ▶水曜日＝はじめようストレッチ〈朝〉〈昼〉 ▶金曜日＝卓球〈朝〉、初心者バドミントン〈夜〉 ▶土曜日＝アーチェリー〈夜〉。共通定各教室15～25人。料1650円～7300円。時間・場所・対象など詳細は問を。申往復はがき(1人だけ)に基本事項を書いて、4月15日までに北九州市スポーツ協会(〒805-0011八幡東区八王寺町4-1、☎652・5007)へ。



障害者のための水泳教室

①レベルアップ水泳教室 ▶大人の部＝5月7日～来年2月18日のおおむね毎月第1・3・5金曜日(全22回) 18時30分～19時30分。対障害者手帳を持ち自力

で15m以上泳げる18歳以上。定15人 ▶児童の部＝5月9日～来年2月27日のおおむね毎月第2・4日曜日(全19回) 14～15時30分。対障害者手帳を持ち自力で15m以上泳げる4～17歳。定10人。①の共通障害者スポーツセンター(小倉北区三郎丸三丁目)で。

②巡回水泳教室 ▶水泳コース＝5月8日～6月26日の毎週土曜日(全8回) 10時30分～11時30分、若松体育館プール(若松区古前一丁目)で。対障害者手帳を持ち、講師の指示を理解できる小学生以上 ▶水慣れコース＝5月22日～来年2月26日の毎月第4土曜日(全10回) 10～11時、折尾スポーツセンター(八幡西区大浦三丁目)で。対障害者手帳を持つ小学生以上。②の共通定各コース10人。

③入門水泳教室 ▶大人の部＝5月8日～7月31日の毎週土曜日(全13回) 11～12時、対障害者手帳を持つ18歳以上 ▶児童の部＝5月13日～7月29日の毎週木曜日(全12回) 18時30分～19時30分。対障害者手帳を持つ4～17歳。③の共通障害者スポーツセンターで。定各部10人。

④脳血管障害の人の水中教室 5月14日～来年2月25日のおおむね毎月第2・4金曜日(全19回) 18時30分～19時30分、障害者スポーツセンターで。対脳血管障害で肢体不自由の人。定10人。共通申4月19日までに障害者スポーツセンター ☎922・0026へ。①②③の聴覚障害者はF922・0041も可。

エクササイズ教室

5月8日(土)、6月12日(土)(全2回)、東部障害者福祉会館(戸畑駅前、ウェルとばた6階)で。午前の部(10～11時30分)と午後の部(13～14時30分)あり。対障害のある人。定各部10人。申4月21日までに同施設 ☎883・5550へ。聴覚障害者はF883・5551も可(基本事項と手・要など介助必要の有無を記入)。

高齢者のための筋力向上 トレーニング啓発教室

いずれも6～8月の毎週1回(全11回。1時間30分)。コースは▶ビートスイミングクラブ門司(門司区高田一丁目)＝水曜コース・土曜コース(いずれも15時)。定各コース15人 ▶ルネサンス小倉(小倉駅ビル内)＝月曜コース・火曜コース・木曜コース(いずれも16時30分)。

定各コース22人 ▶ウイングス城野(小倉南区富士見一丁目)＝金曜コース(12時30分)と土曜コース(13時)。定各コース15人 ▶ときわスイミングスクール曾根(小倉南区葛原東三丁目)＝火曜コース(10時30分)。定10人 ▶スポーツクラブリフレ(若松区二島二丁目)＝火曜コース・金曜コース(いずれも16時)。定各コース25人 ▶さわらびF&Cクラブ(八幡東区西本町四丁目)＝火曜コース・水曜コース(いずれも14時30分)。定各コース15人 ▶黒崎ひびしんホール(八幡西区岸の浦二丁目)＝水曜コース(10時)と木曜コース(10時30分)。定水曜コース15人、木曜コース20人 ▶八幡西生涯学習総合センター折尾分館(八幡西区南鷹見町)＝火曜コース(14時)。定15人 ▶の場池体育館(八幡西区的場町)＝木曜コース(14時30分)。定15人 ▶浅生スポーツセンター(戸畑区浅生二丁目)＝火曜コース・木曜コース(いずれも10時)定各コース25人。共通対65歳以上(電話問診あり)。申往復はがき(1人1コースだけ)に基本事項を書いて4月16日までに認知症支援・介護予防センター(〒802-8560小倉北区馬借一丁目7-1、☎522・8765)へ。

お知らせ

子ども・ひとり親家庭等・ 重度障害者医療費支給制度

医療機関での保険診療による自己負担額を助成します。受給資格を喪失した場合は速やかに、住所地の区役所に届け出と医療証の返還を行ってください。喪失日の翌日以降に医療証を使用した場合は、医療費の返還を求めます。

①子ども医療 対0歳～中学生。自己負担額は▶0～2歳児＝無料 ▶3歳以上の未就学児＝1医療機関、通院1カ月あたり600円まで ▶小学生＝1医療機関、通院1カ月あたり1200円まで ▶中学生＝1医療機関、通院1カ月あたり1600円まで。①の共通所得制限なし。入院は無料。

②ひとり親家庭等医療 対ひとり親家庭の親と児童、父母のいない児童。自己負担額は1医療機関、通院1カ月あたり800円まで、入院1日500円(月7日まで小・中学生は無料)。所得制限あり。

③重度障害者医療 対身体障害者手帳

1・2級、療育手帳A表示、精神障害者保健福祉手帳1級(高校生以上の精神病床への入院は対象外)を持つ人。ただし、65歳以上は後期高齢者医療に加入している人。自己負担額は訪問看護ステーションにおける訪問看護基本利用料の1割(1カ月あたり8000円を超えた場合は申請により払い戻し)。所得制限あり。

共通申申請が必要。①②は住所地の区役所「子ども・家庭相談」コーナー、③は「高齢者・障害者相談」コーナーへ。

就学援助のご利用を

市立小・中学校と県立の中学校、中等教育学校(前期課程)への就学が困難な家庭に学用品費・給食費などの一部を援助します。対市民税非課税世帯、児童扶養手当受給世帯など。申来年1月31日まで。詳細は各小・中学校か教育委員会学事課 ☎582・2378へ。

専修学校等技能習得資金の ご利用を

対次の全てに該当する人。▶専修学校の専門課程(修業年限1年以上2年未満)・高等課程・一般課程・各種学校(修業年限1年以上)のいずれかに進学するか在学中の人 ▶専修学校などに入校した日の前年度に中学・高校を卒業か中退した人 ▶経済的理由で修業が困難な人。申4月1～30日。詳細は保健福祉局人権文化推進課 ☎562・5010へ。

ニモカ 「nimoca」導入に伴う ひまわりバスカード利用終了

北九州市営バスでは今年秋頃、全国相互利用サービスの交通系ICカード「nimoca」を導入する予定です。それに伴う乗合バス車載機の取り換え工事のため、ひまわりバスカードの利用を次のとおり終了・変更します。

回数乗車券と1日乗車券 10人乗り小型バスは6月30日、大型バスは7月26日をもって利用を終了します。あわせて販売(積み増しを含む)は7月26日をもって終了します。

定期乗車券 乗降時にICカードをカードリーダーにタッチせず、降車時に乗務員に提示してください。

変更内容や乗車券の払い戻しなどの詳細は問を。交通局ホームページでもご覧になれます。問交通局総務経営課 ☎771・8401へ。

東京2020オリンピック・パラリンピック関連情報

「オリンピック聖火リレー」セレブレーションの観覧者募集

5月12日(火)、門司港レトロ地区で「東京2020オリンピック聖火リレー」が実施されます。福岡県で最後のリレー実施市町村となる本市では、聖火の到着を祝うイベント「セレブレーション」も行われます。入場は、事前に申し込みが必要です。

日時 5月12日(火)19～20時50分(入場は18時から)
会場 関門海峡ミュージアムイベント広場
定員 1300人程度(応募多数の場合は抽選)。原則、立ち見になります。

申し込み方法 はがきかネットで申し込みができます。

- ①はがき(5人まで)に基本事項を書いて、4月11日までに、〒810-0001福岡市中央区天神一丁目4-1(西日本新聞イベントサービス内)福岡県東京2020オリンピック聖火リレーセレブレーション観覧募集事務局へ。
- ②特設ホームページ(右記を読み取り)で4月11日まで受け付け。



問市民文化スポーツ局国際スポーツ大会推進室 ☎582・2411